

© EPODOC / EPO

PN - JP2000344011 A 20001212
 PD - 2000-12-12
 PR - JP19990154759 19990602
 OPD - 1999-06-02
 TI - DOOR TRIM FOR AUTOMOBILE
 AB - PROBLEM TO BE SOLVED: To prevent exposure of housing articles by closing the opening in a normal time, and to facilitate the use by lighting the inside of a pocket by opening a pocket lid body when using. SOLUTION: In this door trim pocket, the front surface of a recess 2 for pocket formed to a door trim main body 1 is made open and to close freely by a pocket lid body 3 with lower end pivoted to the lower end of the door trim main body, and with upper end inclined a specific angle to the front side. In this case, a lamp 5 to light the inside of the pocket when the pocket lid part 3 is opened is installed to the rear face of the pocket lid body 3.
 IN - GOTO YASUHIRO; URATSU MASAMI; KAWAUCHI HIROSHI
 PA - TAKASHIMAYA NIPPATSU KOGYO
 IC - B60Q3/02; B60J5/04; B60R7/04; B60R13/02; F21Y103/00

© WPI / DERWENT

TI - Door trim for motor vehicle, has pocket cover which is pivotably mounted to door trim main section, and lamp installed to inner side of cover
 PR - JP19990154759 19990602
 PN - JP2000344011 A 20001212 DW200112 B60Q3/02 004pp
 PA - (TAKA-N) TAKASHIMAYA HIHATSU KOGYO KK
 IC - B60J5/04 ;B60Q3/02 ;B60R7/04 ;B60R13/02 ;F21Y103/00
 AB - JP2000344011 NOVELTY - A pocket cover (3) which is openable to a predetermined angle to form a pocket opening (4), has lower end pivotably mounted in a door trim main section (1). The cover is mounted in front surface of recess (2) for pockets formed in main section. A lamp (5) which illuminates when the pocket cover is opened, is provided in inner side of pocket cover.
 - USE - For motor vehicles.
 - ADVANTAGE - Enables clear visibility of goods stored in pocket, even during night, since lamp installed to inner side of cover illuminates when cover is opened.
 - DESCRIPTION OF DRAWING(S) - The figure shows perspective view of pocket in door trim.
 - Door trim main section 1
 - Recess 2
 - Pocket cover 3
 - Opening 4
 - Lamp 5
 - (Dwg.1/4)
 OPD - 1999-06-02
 AN - 2001-108927 [12]

© PAJ / JPO

PN - JP2000344011 A 20001212
 PD - 2000-12-12
 AP - JP19990154759 19990602
 IN - GOTO YASUHIRO;URATSU MASAMI;KAWAUCHI HIROSHI
 PA - TAKASHIMAYA NIPPATSU KOGYO CO LTD
 TI - DOOR TRIM FOR AUTOMOBILE
 AB - PROBLEM TO BE SOLVED: To prevent exposure of housing articles by closing the opening in a normal time, and to facilitate the use by lighting the inside of a pocket by opening a pocket lid body when using.

THIS PAGE BLANK (USPTO)

- SOLUTION: In this door trim pocket, the front surface of a recess 2 for pocket formed to a door trim main body 1 is made open and to close freely by a pocket lid body 3 with lower end pivoted to the lower end of the door trim main body, and with upper end inclined a specific angle to the front side. In this case, a lamp 5 to light the inside of the pocket when the pocket lid part 3 is opened is installed to the rear face of the pocket lid body 3.

SI - F21Y103/00
I - B60Q3/02 ;B60J5/04 ;B60R7/04 ;B60R13/02

THIS PAGE BLANK (USPTO)

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号
特開2000-344011
(P2000-344011A)

(43) 公開日 平成12年12月12日 (2000. 12. 12)

(51)Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テマコード*(参考)
B 6 0 Q 3/02		B 6 0 Q 3/02	G 3 D 0 2 2
B 6 0 J 5/04		B 6 0 J 5/04	F 3 D 0 2 3
B 6 0 R 7/04		B 6 0 R 7/04	T 3 K 0 4 0
13/02		13/02	B
# F 2 1 Y 103:00			

// F 2 1 Y 103: 00

審査請求 未請求 請求項の数 2 O L (全 4 頁)

(21) 出願番号 特願平11-154759

(22) 出願日 平成11年6月2日 (1999. 6. 2)

(71) 出願人 000169916

高島屋日発工業株式会社

愛知県豊田市大島町前畑 1 番地の 1

(72) 発明者 後藤 靖浩

愛知県半田市終町 4 丁目 204 番地の 18

(72) 発明者 浦津 政美

愛知県知多郡東浦町緒川天白 45 番地

(72) 発明者 川内 浩志

愛知県豊明市二村台 7 丁目 31 番地の 4

(74) 代理人 100059096

弁理士 名嶋 明郎 (外 2 名)

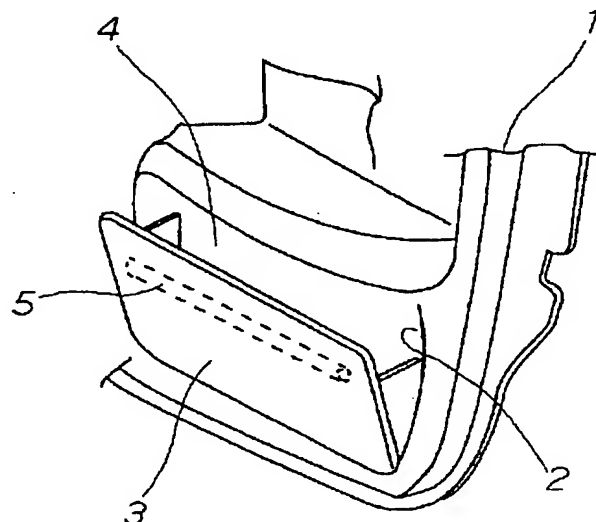
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 自動車用ドアトリム

(57) 【要約】

【課題】 常時は開口部が閉ざされて収納物が露呈されることをなくし、使用時にポケット蓋体を開くとポケット内部が照明されて使用しやすいようにする機能を備えた自動車用ドアトリムを提供すること。

【解決手段】 ドアトリム本体 1 に形成されているポケット用凹部 2 の前面を該ドアトリム本体 1 に下端部が枢着されるポケット蓋体 3 により開閉自在として、上端が前方へ所定角度だけ傾斜するポケット開口部 4 を形成するようようにしたドアトリムポケットにおいて、前記ポケット蓋体 3 の裏面にこのポケット蓋体 3 を開いた時にポケット内部を照明するランプ 5 を取り付け付けた。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 ドアトリム本体(1) に形成したポケット用凹部(2) の前面を該ドアトリム本体(1) に下端部が枢着されるポケット蓋体(3) により開閉自在として上端が前方へ所定角度だけ傾斜するポケット開口部(4) を形成するようようにしたポケットを備えていて、前記ポケット蓋体(3) の裏面にこのポケット蓋体(3) を開いた時にポケット内部を照明するランプ(5) を取り付けたことを特徴とする自動車用ドアトリム。

【請求項2】 ランプ(5) を棒状として、ポケット蓋体(3) の裏面上部部に上端縁と平行に取り付けられている請求項1に記載の自動車用ドアトリム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、開閉自在な蓋体で開口部が覆われたポケットを備えており、しかも、蓋体の開閉操作に応じてポケット内部を照明する機能を有している自動車用ドアトリムに関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来から、自動車のドアトリムには小物入れ用のポケットが設けられているのが普通であるが、一般的にはドアトリム本体に上部が開口した凹状のポケットとしたものが取り付けられている。また、最近では一部高級車等においては、このポケットを単なる凹状のポケットではなく、その開口部を開閉自在な蓋体で覆って、ポケット使用時に蓋体を開けて使用に供するタイプのものも採用されるようになってきた。

【0003】しかしながら、従来のドアトリムポケットはいずれのものもポケット内部が暗くて夜間などの暗闇では収納物を探すことができないという問題点があった。また、これを解消するためにランプを設置することもあるが、ランプを取付けてポケットの使用時にのみランプを点灯させるには、その都度運転者によるスイッチ操作が必要で、不便なうえに安全上も好ましくないという問題点があった。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】本発明は上記のような従来の問題点を解決して、収納物が露呈されることがなくて体裁がよい上に、ポケット蓋体を開いたときのみ自動的にポケット内部を照明する機能を有しており、夜間など暗闇で使用してもスイッチ操作を行なうことなく内部の収納物を簡単に探すことができ、また、運転上何の支障を生じることもなく安全上も好ましい自動車用ドアトリムを提供することを目的として完成されたものである。

【0005】

【課題を解決するための手段】上記の課題を解決するためになされた本発明の自動車用ドアトリムは、ドアトリム本体に形成されているポケット用凹部の前面を該ドアトリム本体に下端部が枢着されるポケット蓋体により開

閉自在として、上端が前方へ所定角度だけ傾斜するポケット開口部を形成するようにしたドアトリムポケットにおいて、前記ポケット蓋体の裏面にこのポケット蓋体を開いた時にポケット内部を照明するランプを取り付けたことを特徴とするものである。

【0006】

【発明の実施の形態】以下に、図面を参照しつつ本発明の好ましい実施の形態を示す。図において、1はドアトリム本体、2はこのドアトリム本体1に形成されたポケット用凹部、3はドアトリム本体1に下端部が枢着されてポケット用凹部2の前面を開閉自在に覆うポケット蓋体で、このポケット蓋体3がその下端部を中心として開かれると、上端が前方へ所定角度だけ傾斜するポケット開口部4が形成されるようになっている。

【0007】そして、前記ポケット蓋体3の裏面にはポケット蓋体3を開いた時にポケット内部を照明するランプ5が取り付けられていて、暗闇でポケット用凹部2の内部をポケットとして使用する場合でも、内部の収納物を確実に認識することができ優れた使用性が得られることとなり、また、ポケット蓋体3を閉じた時にはランプ5も消灯しているため運転者の目に光が入ることもなく安全上も好ましいものである。

【0008】前記ランプ5は、例えば、図1に示されるように棒状であって、ポケット蓋体3の裏面上部部に上端縁と平行に取り付けられてポケット内部全体を照らすように構成されている。また、図2に示されるように、ランプ5はポケット蓋体3の裏面上部の仕切り内にあって、ポケット蓋体3の上縁付近よりなだらかに続くカバー6が被せられていて、このカバー5により光を和らげるとともに、ドアトリムの色に合わせることで快適な照明効果を得られるように工夫することもでき、さらに、このカバー6はランプ5が収納物の出し入れ上支障となることを防止するガイドカバーとしての機能をも発揮する。

【0009】また、ランプ5として、図3に示されるように、エレクトロルミネンスによって発光するELランプを用いることもでき、この場合には図示のようにELランプファイバーをポケット蓋体3に直接接着したり、嵌合させることによって取り付けことができ、前述のようなカバー6をする必要はない。なお、前記ランプ5を自動点灯・消灯させる機構としては、例えば、図4に示されるように、ポケット蓋体3に形成した突起3aの出没により弾性を有するスイッチ片6aを電極片6bに接触・非接触状態とすることで、ポケット蓋体3の開閉動作に対応したランプ5の点灯を行うようにすることができる。

【0010】このように構成されたものは、ドアトリム本体1に形成してあるポケット用凹部2が常時はドアトリム本体1に下端部が枢着されているポケット蓋体3により前面が覆われているので、収納物が露呈されること

がなくて極めて体裁がよいものである。しかして、ポケットを使用したいときには、ポケット用凹部2の前面を覆っているポケット蓋体3の上端を前方へ引けば、ドアトリム本体1に下端部が枢着されているポケット蓋体3は上端が前方へ所定角度だけ傾斜したポケット開口部4が形成されてポケット用凹部2に小物等を収納したり、取り出してポケットとして使用に供されるので、小物類の収納や取り出しに何等支障がない。しかも、ポケット蓋体3の裏面にはこのポケット蓋体3を開いた時にポケット内部を照明するランプ5を取り付けてあるから、ポケット蓋体3を開くと自動的にランプ5が点灯してポケット内部を照明するから、夜間などの暗闇でポケットを使用する場合であっても、内部の収納物を確実に認識することができ優れた使用性が得られることとなる。そして、ポケット蓋体3を閉じるとランプ5も消灯するから、運転者の目に光が入ることもなくて安全上も好ましいうえに、スイッチをオン・オフする操作を全く必要とせず、優れた操作性も発揮できることとなる。

【0011】

【発明の効果】以上の説明からも明らかなように、本発

明は収納物が露呈されることがなくて体裁がよいうえに、ポケット蓋体を開いたときにのみポケット内部が自動的に照明され、夜間など暗闇で使用してもスイッチ操作を行なうことなく内部の収納物を簡単に探すことができるうえに、運転上何の支障を生じることもなく安全上も好ましいなど多くの利点がある。よって本発明は従来の問題点を一掃した自動車用ドアトリムとして、産業の発展に寄与するところは極めて大である。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施の形態を示す斜視図である。

【図2】本発明の実施の形態を示す断面図である。

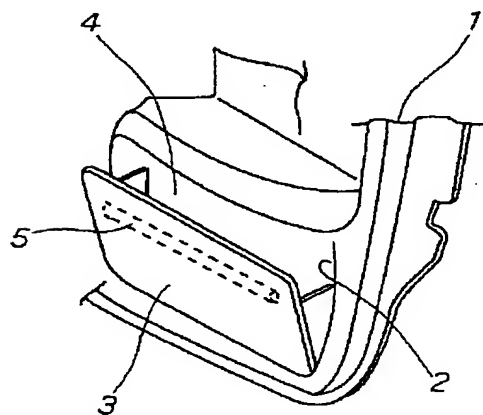
【図3】スイッチの一例を示す断面図である。

【図4】その他のランプの例を示す斜視図である。

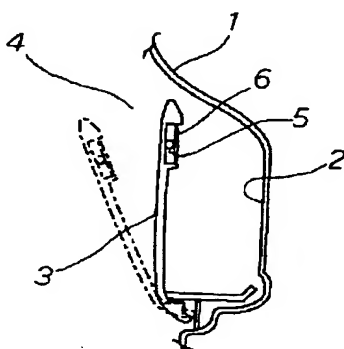
【符号の説明】

- 1 ドアトリム本体
- 2 ポケット用凹部
- 3 ポケット蓋体
- 4 開口部
- 5 ランプ
- 6 カバー

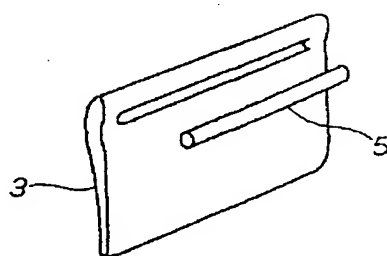
【図1】



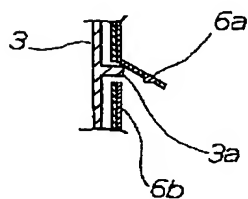
【図2】



【図3】



【図4】



!(4) 000-344011 (P2000-8州隠

フロントページの続き

Fターム(参考) 3D022 CA01 CB01 CC08 CD17 CD28
3D023 BA01 BB08 BC00 BD03 BE03
BE26
3K040 CA02 CA03 CA04 DA01 EB01
GB04 GC11 GC14